



みどりのふくし

第89号

令和3年7月

みどりのふくし点訳版・音訳版もあります。ご希望の方は緑区社協までお問い合わせください。

賛助会員 加入募集の お願い

本会では、区民のみなさんご自身の参加と協力による福祉のまちづくりを積極的に進めるため、賛助会員を募集しています。賛助会員とは、自分の地域をよくするための活動を資金面で支援する人のことです。賛助会員になることは、緑区を住みよいまちにするためのボランティア活動のひとつと言えます。ぜひご協力いただけるようお願いいたします。

個人 1口 1,000円(年間)

法人 1口 5,000円(年間)

※所得税・住民税及び法人税の優遇処置が受けられる場合があります

賛助会費は皆様の地域でこのようなことに使われています



ふれあい給食会



子育て広場



ふれあいいきいきサロン



車いす対応車両貸出



車いす貸出



寝具クリーニング

※現在は感染症対策をして実施しています

他にも様々な福祉のまちづくり事業を行っています



令和2年度
実績

7,365,300円

(個人 5,070件/法人 220件)

昨年度の実績のうち、約77%が学区に還元され、今年度地域福祉をすすめる事業に使われます。ご協力ありがとうございました

今年度新たにご協力いただける方はお電話・メールなどお気軽にお問い合わせください

目次

- 令和3年度緑区社会福祉協議会事業計画2
- 令和3年度緑区社会福祉協議会収支予算2
- はつらつクラブ第30期が始まりました!2
- もの忘れ相談医による専門相談実施中3
- 地域支えあい事業「Zoom」で近所ボランティアコーディネーター交流会!3
- 「生活支援サービスガイドブック」ができました!3
- 「ボラネットみどり」一緒に活動しませんか?4
- 職員紹介4
- 寄付金等のお礼4
- 緑区社会福祉協議会事務所のご案内4

社会福祉法人 名古屋市緑区社会福祉協議会

〒458-0041 名古屋市緑区鳴子町1-7-1 (緑区在宅サービスセンター内) ☎ 891-7638/FAX 891-7640

ホームページ <https://nmidori-shakyo.jp>

ブログ <https://midori-syakyu.hatenablog.com/>

Eメール m-fukushi@nmidori-shakyo.jp



令和3年度

緑区社会福祉協議会事業計画

緑区社会福祉協議会では、緑区の地域福祉推進のため下記の事業に取り組みます。

◆ 第4次地域福祉活動計画の推進 ◆

「みんなでつくる 人がつながり支えあうまち 緑区」の基本理念のもと、住民の皆さまの参加により、活動計画に沿って事業を推進します。

◆ 地域福祉の推進 ◆

- ①地域福祉推進協議会等への支援
- ②ボランティア活動の支援
- ③福祉教育の支援、推進
 - ・福祉学習サポーターとの協働による地域ぐるみの福祉体験学習の推進
- ④地域のたまり場づくりの支援、推進、世話人の支援
- ⑤地域における支えあいの推進
 - ・住民主体の見守りや相談支援、支えあい活動の支援
- ⑥広報・啓発

◆ 福祉サービス ◆

- ①寝具クリーニングサービス
- ②車いすの貸し出し
- ③車いす用リフト付き乗用車の貸し出し
- ④広報なごや等の点訳・音訳

◆ 貸付事業等 ◆

- ①生活福祉資金の相談・申込受付

◆ 助成事業 ◆

緑区内で活動する福祉団体・ボランティアグループ等への助成

- ①赤い羽根共同募金助成事業（審査会の拡充）
- ②ははの箱助成事業

◆ 受託事業 ◆

「名古屋市高齢者はつつ長寿推進事業」

65歳以上の高齢者を対象として、介護予防や仲間づくり、社会参加などにつなげることを目的に実施します。（区内16会場）

「名古屋市緑福祉会館の管理・運営」

緑福祉会館における管理・運営を行います。趣味の講座や健康教室等の開催、レクリエーション活動や同好会活動を支援するとともに、認知症予防に取り組みます。

◆ その他 ◆

- ①賛助会員の募集
- ②赤い羽根共同募金運動への協力
- ③緑区災害ボランティアセンターの運営
- ④緑区北部いきいき支援センターとの連携・協力
- ⑤緑区介護保険事業所への協力
- ⑥緑区在宅サービスセンターの運営

令和3年度収支予算

収入

- ①会費 ……………7,802千円 (3.9%)
- ②寄付金 ……………2,200千円 (1.1%)
- ③補助金・受託金 129,251千円 (64.7%)
- ④共同募金配分金 ……8,223千円 (4.1%)
- ⑤事業 ……………5,895千円 (2.9%)
- ⑥前年度繰越金等 46,522千円 (23.3%)

合計 199,893千円

支出

- ①地域福祉活動事業 ……17,187千円 (8.6%)
- ②助成事業 ……20,990千円 (10.5%)
- ③共同募金助成事業 ……6,607千円 (3.3%)
- ④事務局運営費 109,432千円 (54.8%)
- ⑤予備費等 ……10,008千円 (5.0%)
- ⑥次年度繰越金 35,669千円 (17.8%)

合計 199,893千円

はつらっクラブ第30期が始まりました！

緑区社会福祉協議会では、65歳以上の方を対象に、健康体操やレクリエーション等を楽しみながら、介護予防・認知症予防を促すため、毎週区内16か所の会場ではつらっクラブを実施しています。今期は59名の方が新規に参加しています。

第31期の募集は8月の予定です

活動の様子
柔軟な体をつくる



もの忘れ相談医による専門相談 実施中

身近な人が認知症になったとき、認知症を正しく理解すること、そしてご家族だけで抱え込まないことが、とても大切です。

名古屋市中では、ご家族の方を対象に「もの忘れ相談医による専門相談」を開催しています。

認知症の症状や治療について、認知症に関するさまざまな相談を専門の相談医がご相談に応じます。

もの忘れ相談医とは… 認知症相談の知識や技術、家族からの相談に応じる姿勢を専門研修により取得した医師

【参加費】

無料

【申込受付】

各相談日の2日前までにお申し込み下さい。

【申込先】

各いきいき支援センター

新型コロナウイルス感染拡大の状況により中止となる場合がありますので、ご了承願います。

日時（前期）

	北部（本センター）	北部分室	南 部
	各日3名まで（1名につき30分）		
	13:30～15:00		
7月		7/8（木）	7/15（木）
8月	8/5（木）		8/19（木）
9月		9/9（木）	9/16（木）

	住 所	電 話	担 当 学 区
緑区北部いきいき支援センター	鳴子町1丁目7-1 緑区在宅サービスセンター内	052-899-2002	旭出・浦里・片平・小坂 滝ノ水・長根台・鳴子・大清水 神の倉・熊の前・黒石・常安 戸笠・徳重・鳴海東部・桃山
分室	緑区徳重五丁目625 アーバニティ幸1階	052-877-9001	
緑区南部いきいき支援センター	緑区左京山3038	052-624-8343	相原・有松・大高・大高北 大高南・桶狭間・太子・鳴海 南陵・東丘・平子・緑

令和3年3月26日（金）午後2時～午後4時、地域支えあい事業

「Zoom」で近所ボランティアコーディネーター交流会！

緑区では5つの学区地域福祉推進協議会（以下「推進協」という。）がちょっとした困りごとをご近所で助け合う「地域支えあい事業」を行っています。

コロナ禍の中、ある学区のご近所ボランティアコーディネーター（以下「ボラコ」という。）から他学区との交流をしたいとの要望があり、緑区在宅サービスセンター内で各部屋に2～4名のボラコが入室し、「Zoom（オンライン）」交流会を行いました。

参加された方は、「声が聴きづらかった」「ボラコさんは男性が多いことに気づいた」「交流は対面の方がよい」「活動内容を写真で見せてもらえ、わかるように工夫している学区があった」などと感想をのべていました。

交流会終了後、5年間地域支えあい事業を継続実施した3つの学区（鳴子・長根台・戸笠）推進協への感謝状贈呈式も行いました。

地域支えあい事業の詳しい取り組みや興味関心がある方は緑区社会福祉協議会（TEL：891-7638）までご連絡ください。

Zoom交流会のようす



鳴子・長根台学区



平子学区



戸笠学区



黒石学区

感謝状贈呈式のようす



鳴子学区



長根台学区



戸笠学区

【生活支援サービスガイドブック】ができました！

（発行：緑区地域包括ケア推進会議）

緑区内の生活支援サービス・見守りサービス・地域活動などに関する情報をまとめた冊子ができました。日常生活のちょっとした困りごとや心配ごとが生じた時にご活用ください。冊子は緑区社会福祉協議会と緑区役所福祉課・徳重支所区民福祉課にご用意しています。ご希望の方は、窓口にお声かけください。



一緒に活動しませんか？

ボラネットみどり

本会に登録しているボランティアグループや個人による連絡組織として『ボラネットみどり』があり、ボランティアに関する事業の企画運営・情報誌の発行等を行っています。

現在は、感染症の対策をして実施するボラ活動についての情報交換やイベントの企画など、アイデアを出しあいながら楽しく活動しています！

会員は、グループ・個人問わず募集中です！
年会費はグループ2,000円、個人1,000円です。

広報紙「かわら版」

昨年10月発行号では「コロナに負けない！私たちの取り組み」としてコロナ禍でのボラ活動を集めています



※平成30年度

ボランティアフェスティバル

区内ボランティアが一堂に会するおまつりです！
ニューノーマルに合わせた企画を検討中！お楽しみに☆



※昨年度展示企画

スキルアップ研修会

外出しての研修は難しいですが、今年度は緑区について学びを深める研修を予定しています



※令和元年度



詳しくは本会までご連絡ください。

※現在は、感染症対策をして活動しています

ご寄付ありがとうございました

(令和3年1月1日～令和3年3月24日受付分)

寄付金総額 **2,135,262円**

寄付物品 **書き損じはがき 精米**

お寄せいただきました寄付金、寄付物品は、区内の福祉事業の推進に役立たせていただきます。
ありがとうございました。

- ・緑区歯科医師会様
- ・名古屋市立鳴子幼稚園様
- ・その他匿名7件



このようなときに、
こんなお金を…

- *バザーなどの収益金
- *企業や団体の社会貢献活動
- *故人の意思を受け継いで遺産の一部を など

みなさまのあたたかい善意をお待ちしております。

(税法上における法人税の損金算入、所得税の控除が受けられます。)

寄付の受付・お問い合わせは緑区社会福祉協議会まで。

職員紹介

緑区社会福祉協議会

くした むねのり
櫛田 宗宜

(事務局次長)



4月に南区社会福祉協議会から異動してまいりました。

コロナ禍での異動となりましたが、早くこの状況が収束して、このマスクも取れ、多くの方とお会いして、緑区のことをたくさん教えていただき、皆さまのお役に立てるように一生懸命努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



緑区北部いきいき支援センター分室

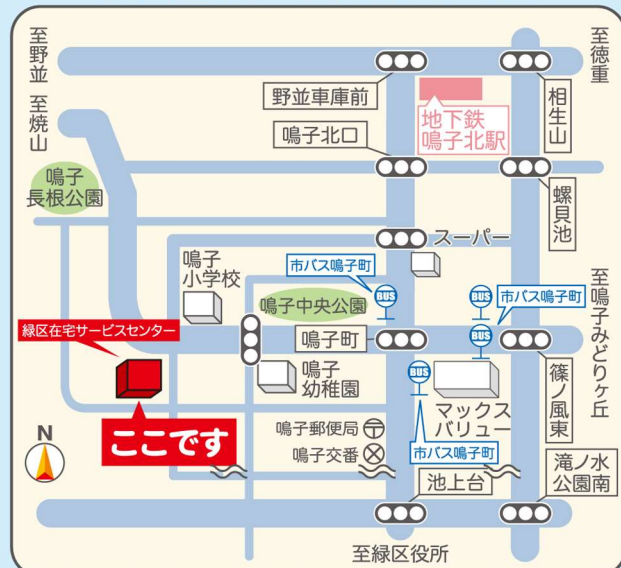
みわ あいな
三輪 愛奈

(主事)

北区にある権利擁護推進部から異動で参りました。いきいき支援センター分室を担当します。

緑区のこととは初心者ですが、自然や伝統文化がいっぱいの素敵な区だなと感じます。趣味の(たま〜に)ランニングを生かして、ときに走り(!?)、主に自転車などでたくさん駆け回って、皆さんとお会いできるのを楽しみにしています。よろしくお願いします！

緑区社会福祉協議会 事務所のご案内 (緑区在宅サービスセンター内)



■最寄り公共交通機関

市バス「鳴子町」(徒歩約5分)

■業務時間 月～金曜日(祝日除く)

8時45分～17時30分